

当日のスケジュール（予定）

災害時外国人支援サポーター（避難所運営役）		地域住民・外国人等（被災者役）	
9:00 参加者集合/ 事前オリエンテーション		9:30～13:00 一般参加者来場*	
<ul style="list-style-type: none"> ・多言語支援センターの役割の確認 ・各班に分かれてのオリエンテーション/訓練内容の確認 			
9:30～13:30 訓練開始・被災状況到達・状況対応			
<p>●避難所巡回・外国人の被災状況の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害対策本部（仮）からの外国人被災者情報の到達により、情報の多言語化や発信を行う。 ・避難所の通路を確保し、履物入れ（ビニール袋）の配布やトイレに関する説明を行う。 ・必要に応じて、ダンボールなどで間仕切りを行う。 ・サポーターは避難所を巡回し、巡回レポートをまとめる。 ・外国人住民避難者の状況を把握し、適切な情報提供と相談に応じる。 ・避難者カードの記入補助と回収を行い、適宜情報を集約する。 ・まとめたものを適宜外国人支援センターに提出する <p>●多言語支援センター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サポーター、救援物資の受け入れ、マスコミなどの受入体制の確立 ・得られた情報を総括し、関係行政機関へ報告を行う翻訳対応 ・災害対策本部から入る新しい情報を必要に応じて翻訳し、掲載する。また、必要に応じて関連団体と情報共有を行う。 		<p>●避難者カードの記入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害時外国人支援サポーターから配布される「避難者カード」を記入する。 <p>●災害時お役立ちグッズを作ってみよう！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・周りにある身近なもので、「新聞スリッパ」や「長ズボンでリュックサック」、ダンボールベット等を実際に作る。 <p>●災害時お役立ち講座に参加しよう！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「避難所ってどんな所？」「非常用持ち出し袋の中身って何を準備すればいいの？」など防災に関する豆知識を身につける講座に参加し、災害時対応についての学びを深める。 <p>●非常食を食べてみよう！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・非常食って本当においしいのか、または配給するときにはどんなことに気をつけるべきなのかについて考えます。 	
●炊き出し訓練 炊き出し訓練の一環として、お湯を利用し非常食をいただきます。			
14:00～16:00 訓練講評及び本日の振り返り		/	
<p>訓練での課題や改善点等を洗い出し、避難所運営のみならず、今後の防災や減災に向けどのような取り組みができるかを考える。</p>			

*一般参加者・地域住民は、訓練当日 9:30 から 13:30 の間、自由に訓練に参加（出入り）することができる